

事業の状況

本年度も公益目的支出計画を確実に達成するため、ローソン、薬局、ドトールコーヒESHOP、駐車場整理業務等の運営収入により財源を確保し、実施事業としての4つの継続事業である医学に関する研究の奨励事業、患者支援事業、学生に対する福利厚生事業及び患者等のための食堂事業の実施に努めた。

近年、財団が大学から委託を受けている事業については、公募の導入や随意契約から競争入札への移行等の動きが顕著になっており、当財団では、平成28年10月末をもって駐車場整理業務の随意契約が大学からの契約解除の申出により終了となり、新たに大学において競争入札が行われ、これに応札し幸いにも落札した。しかし、駐車場等管理業務請負契約を締結することができたものの、この応札に当っては、経費等を厳しく見積もったため、運営は厳しいものとなった。

主な事業別の収益は、昨年度に比べローソンにおいては、店内厨房で調理した弁当類の販売等により増収となったこと、薬局においては、特に金額の高い薬の処方が増え増収となったこと等で、経常収益合計では昨年度に比べ約5.1%、約6,379万円増の約13億1,467万円となった。費用は、ローソン、薬局の売上増に伴い仕入費が増えたこと、ローソンへのチャージ料支払等経費が増えたこと、定期昇給や継続勤務期間により退職給付引当金繰入額が増えたことで、経常費用合計では昨年度に比べ約4.9%、約6,088万円増の約13億1,749万円となり、当期経常増減額は約282万円の費用超過となった。なお、経常外並びに法人税、住民税及び事業税の部分が約152万円となり、最終的に当期一般正味財産増減額は、434万円の減となった。

平成28年度の主な事業内容は、次のとおりである。

1. 医学に関する研究の奨励及び助成事業	11,240,000円
医学研究科臨床中央研究室への研究助成	
医学研究科附属動物実験施設への研究助成	
附属病院の診療技術向上に対する助成	
附属病院検査部に対する研究助成	
弘前大学保健管理センターの成人病の研究に対する助成	

医学研究科各講座学術集会の主催に対する助成

附属病院の管理運営に対する助成

附属病院看護部に対する研究助成

学生用図書購入に対する助成

2. 患者支援事業 1,020,662 円

附属病院内に観葉植物を配置

院内コンサート等の実施に対する協賛

附属病院で行われる七夕納涼祭実施に対する援助他

3. 学生に対する福利厚生事業 761,070 円

弘前大学総合文化祭に対する助成

弘前大学のねふた出陣に対する助成

医学部学生の教育研究に対する助成

4. 患者等のための食堂事業

食堂においては、幅広いお客様に安全・安心な材料を調達し徹底した衛生管理を行い、食事を提供した。新たに、健康を考えるお客様のために平成29年1月より減塩メニューの提供及び減塩調味料や自然食材のお茶等の販売を開始した。また、従来から行っている学生に対する値引き提供について、チラシの掲示や学生ガイダンス時の資料に加え配布し周知徹底を図ったことで、学生の利用が増えた。

5. 病院内及び周辺における患者等に対する小売・サービス業

イ) ローソンにおいては、アンケート箱の意見を参考にし、店舗の整備やサービス向上に努め、お客様の満足度アップに努めた。また、平成28年6月頃から店内厨房で作った惣菜を含む弁当類の販売を開始した。店内厨房の弁当類を充実させ、通常の弁当類の発注数を調整し、不足時は店内厨房で作る弁当を適宜提供することで、チャンスロスと廃棄ロスの減及び仕入削減に努めた。

- ロ) 薬局においては、金額が特に高い薬の処方が増えたことで増収となった。平成29年2月から服薬支援の在宅訪問等の業務を開始し、本年度に診療報酬改定で新設された「かかりつけ薬剤師指導料」の算定を開始した。また、医療安全セミナーや緩和ケアセミナー等に積極的に参加し、モチベーションを高め、さらに、患者との信頼関係を築くよう丁寧な投薬指導に心がけ、迅速な調剤業務に努めた。
- ハ) ドトールコーヒーショップにおいては、コーヒー専門店ならではの厳選された商品の提供や、病院休診日にはBGMを流すなど寛ぎの場として、常にお客様に美味しいコーヒーと活力の提供ができるようスタッフのモチベーションアップに努めた。また、平成28年11月よりソフトクリームの販売を開始し、好評を得ている。
- ニ) 駐車場整理業務においては、来院者が安心して利用できるよう適切な誘導に心がけた。
- 新たな業務内容で契約締結した平成28年11月以降も引き続き、優しく親切丁寧な誘導に努め、車椅子等利用者の誘導については、利用者の安全かつスムーズな入退車に努めた。
- ホ) 外商においては、コピー・FAX サービス、クリーニング・電報・宅配便・付添寝具・コインランドリー等の取次ぎ業務等を行うとともに、病院スタッフやお客様の要望に応じてローソンでは扱わない商品を取り寄せ販売し便宜を図った。また、弘前大学等への切手類売掛販売等を引き続き行った。さらに、病院からの要望に応え、飲料の自動販売機を増設した。
- なお、弘仁会事務室兼休憩所については、利用者数等を考慮し、業務改善の一環として、平成28年9月末をもって廃止した。